



ラジオ出演で
 気分は
パーソナリティー?

5月24日(水)～26日(金)
 大仁中2年生の職場体験 (FMいずのくに)
 ※他事業所での様子は「まちのわだい(28ページ)」で

- P.2-5 ■ 小野市長所信表明
- P.6-7 ■ 消防操法大会で第7分団が優勝!
- P.8 ■ 「菰山反射炉の日」イベントのお知らせ
- P.9-11 ■ 伊豆の国の夏を楽しむ!
- P.16 ■ 成人式実行委員大募集!
- P.18 ■ 広瀬公園水泳プール OPEN!



広報いずのくに 平成29年7月号 (No.186)

発行 伊豆の国市
 〒410-2292 静岡県伊豆の国市長岡 340-1
 編集 市長戦略部市長公室 ☎055-948-1431

URL <http://www.city.izunokuni.shizuoka.jp/>
 メール info@city.izunokuni.shizuoka.jp
 印刷 いさぶ印刷工業株式会社 再生紙使用



むらおか めいじゅ
村岡 杏珠 ちゃん (立花台)
 (平成25年7月18日生)

しっかり者で毎日元気いっぱい!
 いつもあんじゅの笑顔に癒やされてるよ。4歳おめでとう!



ほんま そうた
本部 湊汰 くん (原木)
 (平成25年7月23日生)

電車や虫集めが大好きな湊汰。
 元気いっぱいの笑顔をありがとう。
 いつも応援しているよ。



とがわ あらし
外川 嵐志 くん (守木)
 (平成26年7月8日生)

いつも元気な嵐志くん。やんちゃ
 すぎるところはあるけれどその明
 らさでみんなを楽しませてね!



さかい なつき
酒井 夏輝 くん (田京)
 (平成25年7月14日生)

元気一杯で過ごしてくれて嬉しい
 です。これからもいろんな事に挑
 戦して一緒に成長していこうね。



さいとう なつめ
齋藤 なつめ ちゃん (寺家)
 (平成25年7月23日生)

折り紙のプロ、なっちゃん。夢中
 でウサギやペンギンを作る姿が
 カッコイイよ。4歳おめでとう!



うめはら たける
梅原 大瑠 くん (多田)
 (平成25年7月7日生)

たけるのきらっきらの笑顔が家族
 みんな大好きだよ。これからも兄
 弟仲良く、すくすく育ててね!



うめはら みなと
梅原 湊音 くん (南條)
 (平成25年7月5日生)

みんなにニコニコ愛嬌ふりまく、
 何よりママが大好きな甘えんぼ。
 トレードマークは笑顔だよ。

8月号出場者募集

平成25年～27年の各8月生ま
 れ(2～4歳まで)のお子さんを募
 集します。電話は7月7日(金)、
 メールは7月9日(日)までに申
 し込みください。詳
 しくは市ホームペ
 ージ(携帯版)をご覧
 ください。



市役所市長公室 市ホームページ
 ☎055-948-1431 QRコード

宝くじまちの音楽会

南こうせつ with ウー・ファン ～心のうたコンサート～

とき/10月13日(金) 開場18:00 開演18:30
 ところ/アクシスかつらぎ 大ホール

チケットは
 7月8日(土)
 発売!!

チケット/【全席指定】一律2,000円
 ※未就学児の入場はご遠慮ください。
 ※入場料は宝くじ助成により特別料金となっています。
 チケット販売所/▶アクシスかつらぎ (☎055-948-0225)
 ▶菰山時代劇場 (☎055-949-8600)
 ▶ローソンチケット (Lコード: 41696)
 ▶チケットぴあ (Pコード: 332-753)

※セブンイレブン、サークルKサンクスでもお求めになれます。
 ※電話予約は発売日の翌日からアクシスかつらぎのみで受け付けます。



市役所文化振興課
 ☎055-949-8600



小野市長 所信表明

4月24日から小野市政の2期目がスタートしました。それにあたって、市議会6月定例会の初日に小野市長が所信表明を述べました。

市役所市長公室
055-948-1431

小野市長所信表明 平成29年6月9日

平成29年4月16日に執行された伊豆の国市長選挙において、多くの市民の皆様より、1期目の信任と2期目の付託をいただきました。本定例会の開会にあたり、私の2期目就任のごあいさつと所信の一端を申し述べさせていただきます。議員各位を始め、市民の皆様にも、深くご理解とご協力を賜りたいと存じます。

私が市長に就任したときは、まだ合併の余韻が散見され、1つの市であるという一体感が感じられませんでした。3町合併の前に抱き描いた理想は、市が抱えている問題、課題という現実を見ると、どうしても乖離があると言わざるを得ない状態でありました。

市制10周年を経て、過去の余韻に区切りをつけ、現実を踏まえて問題や課題の解決に取り組み、3町の合体ではなく、本当の意味での1つの市という視点に切り替え、市の

行財政運営の基盤をつくること、私の1期目の使命であったと感じております。

1期目の在任期間において、100回を超える「市政懇談会」や「ふれあいトーク」を開催しました。また、市民の皆様を始めとする多くの方々とふれあい、会話を重ねる中で、垣根を越えた一体感の醸成と、職員の仕事に取り組む姿勢の変化とともに、市の変革を肌で感じておりました。

4月16日の市長選挙において、多くの市民の皆様からのご支援を賜り、引き続き市政を担わせていただくこととなりました。伊豆の国市のさらなる発展のため、気を引き締めて取り組むことを決意したところであります。

4月から、第2次伊豆の国市総合計画による市政運営がスタートいたしました。総合計画は、市の最上位に位置づけられる計画であります。この第2次総合計画は、第1次総合計画の成果と課題を踏まえ、本市の特性や時代の潮流

を捉え、市民の意向を反映して策定したところであります。

この総合計画で目指す将来像「ほんわり湯の国、美しい国、歴史文化薫る国、未来を拓く伊豆の国」の実現に向け、市政運営の7つの基本方針を定めております。「伊豆の国市の未来を拓く」という、私の熱い思いが込められている第2次総合計画を策定した市長として、その進捗を図ることが私の2期目の使命であると考え、この7つの基本方針を、私の2期目の命題として掲げさせていただきます。

少子高齢化の波は、本市にも確実に押し寄せてきています。そして、3町合併の特例措置の終了による財源不足という現実、伊豆の国市にとって大きな転換期となっていきます。このような時だからこそ、「いのちを守りたい赤ちゃんから おとしよりまで」という私の揺るぎない思いを胸に、この総合計画とともに、私の2期目の任期を全うしていきたいと考えております。

ます。

それでは、私の新7つの命題、そして、第2次総合計画の7つの基本方針に基づき、2期目の重点施策について述べさせていただきます。

伊豆の国市にしたいことを つくる

まず1つ目は、「農業・産業の振興と雇用の促進」に関する命題である「伊豆の国市にしごとをつくる」であります。この命題では「農業、観光産業、医療・福祉産業、こ

れら3つを核として、産業全体の活性化を進めるとともに、市民が期待する就業機会の確保」を目指します。この命題を推進する施策として「地域を支える人材の就労支援」に取り組みます。地元雇用の確保と若手世代や女性の活躍などの就業希望とのマッチングにより、働き手の確保と経済基盤の安定を図るとともに、新規就農者の継続的な受入れ態勢の支援や後継者育成、観光や介護を支え

る人材の確保・育成などを推進し、市内産業全体の雇用拡大を図ります。

また、「地域特産品の競争力の強化」にも取り組みます。優良農地を保全するとともに、先端技術を使い、農産物を高品質で安定的に生産できるシステムを構築します。農工商の連携を支援し、より市場競争力の高い商品開発や6次産業化、地産地消の推進を行い、市内外の販路開拓への支援とともに、地域ブランドの確立を行います。

さらに、「地域産業の活性化と新たな雇用の創出」にも取り組みます。交通アクセスに優れ、津波被害の心配はないという優位性を生かし、県機関の誘致や移転支援などによる伊豆半島の核となるまちづくりを推進します。市内企業のさらなる発展を後押しするとともに、企業誘致などにより新たな雇用を創出し、経営基盤強化の事業支援の充実を図ります。また、意欲のある市民や事業者に対する起業・創業や事業拡大に向けた

支援体制の強化を図り、空き家の活用や店舗リフォームなどにより市街地の魅力アップを推進します。

子育ても人生も楽しい 伊豆の国市

2つ目は、「医療・総合福祉施策」に関する命題である「子育ても人生も楽しい伊豆の国市」であります。この命題では「若い世代の子育てとしごとの両立を支援し、出生率の向上を目指すとともに、

人口減少の進行と高齢化の進展を踏まえ、地域全体の連携と協力のなかで、高齢者、障がい者をはじめ、誰もが自立し安心して暮らすことのできる地域社会」を目指します。この命題を推進する施策として、「結婚・出産の支援」に取り組みます。出会いや結婚を後押しする機会を拡大するとともに、結婚・妊娠・出産・育児への不安を解消し、安心して子育てができる環境づくりに取り組みます。また、「子育て環境の充実」

にも取り組みます。保健福祉・こども・子育て相談センターを中心に関係機関の連携を一層強化し、長期的で継続した子育て支援体制の充実

や、子育てを市民同士で支え合う体制の充実や親育ての環境構築を図ります。核家族化が進む中、結婚、子育てとしごとの両立のための支援策の充実や、待機児童問題への取り組み強化、保育サービスの充実により、安心して子どもを育てる環境づくりを推進します。

さらに、「健康長寿を目指すまちづくりの推進」にも取り組みます。地域が主体となった、誰もが気軽に安心して立ち寄れる居場所の創出や、高齢者が集うサロン活動などを支援し、健康長寿社会の実現を図ります。介護の担い手の育成や、個々の高齢者に合った無駄のないサービスの提供することなど、市民が自らの意思で健康増進や介護予防に積極的に取り組むことにより、健康寿命の延伸を図ります。

安全で安心な伊豆の国 市のまちづくり

3つ目は、「地域のひとびとの安全安心の取り組み」に関する命題である「安全で安心な伊豆の国市のまちづくり」であります。この命題では「災害発生を見越した防災・減災のまちづくりを進めるとともに、長期的な視点のもと、社会基盤の適切な維持管理や時代に即した更新・新設によ

り」であります。この命題では「災害発生を見越した防災・減災のまちづくりを進めるとともに、長期的な視点のもと、社会基盤の適切な維持管理や時代に即した更新・新設によ

り、持続可能なまち」を目指します。この命題を推進する施策として、「災害発生を見越した防災・減災のまちづくりと安全・安心なまちづくりの推進」に取り組みます。市民と地域が一体となった消防・防災体制の強化や、交通安全活動および防犯活動の充実、発災時の対応準備をハード・ソフト両面で推進し、災害や事故を未然に防ぐ社会基盤を計画的に整備します。

また、「持続可能なまちづくりの推進」にも取り組みます。インフラ資産の時代に即した更新、新設を行い、持続可能な都市の形成を推進します。公共施設の更新や統廃合、長寿化の推進を図るとともに、光ファイバー網の整備の推進や、予約型乗り合いタクシー、伊豆箱根鉄道駿豆線を中心とした公共交通網の構築により、市民生活の利便性向上を図ります。

伊豆の国市に新しいひとの流れをつくる

芸術・文化の推進」に関する命題である「歴史に学び、未来を拓く伊豆の国市」であります。この命題では「歴史に学び、未来を拓くまちを目指す」とともに、都市交流の推進により、文化・芸術活動が身近にある豊かな暮らしと、次代を担う子どもが必要な能力を身に付けるための教育環境づくり」を目指します。この命題を推進する施策として、「歴史・文化・芸術を生かしたひとづくり・まちづくりの推進」に取り組みます。歴史に学ぶまちづくりや多様な分野の都市交流を推進するとともに、文化・芸術が身近に実感できる暮らしを実現します。

また、「次代を拓く教育と研究の推進」にも取り組みます。子どもが自ら学ぶ力、他人を思いやる心、自己啓発力を育む教育を推進するとともに、社会全体で子どもを育てていく環境づくりの推進や、青少年健全育成活動、地域活動、防災教育、家庭教育などを推進することにより、郷土

4つ目は、「転入超過促進、スポーツ交流、観光のまちづくり」に関する命題である「伊豆の国市に新しいひとの流れをつくる」であります。この

命題では「本市の持続的な発展を維持するため、今後も転入超過を継続できるように、移住の促進や受け入れ体制づくりを進めて定住人口の拡大を目指す」とともに、世界遺産に登録された葦山反射炉をはじめとする歴史的遺産や豊かな自然環境、美しい景観などの多くの地域資源を最大限に活用することにより、観光推進体制の強化を図り、外国人旅行者を含めた観光交流人口の拡大」を目指します。この命題を推進する施策として、「移住・定住の促進」に取り組みます。シティプロモーションの展開によって市内に眠る数多くの歴史、文化、偉人などを世に出し、伊豆の国市をPRすることにより、本市の知名度を高め、移住・定住につなげます。あわせて、若年世帯の定住や住宅取得への支援や移住後のサポートなど、市

内に5つの鉄道駅を有するという優位性を生かし、駅利用の環境を整え、新幹線通勤者などへの利便性の向上を図ります。

また、「観光推進体制の強化と交流人口の拡大」にも取り組みます。伊豆の国市版DMOの構築により、地域資源を活用した新しい観光を推進するとともに、市内の観光資源の周遊性を高め、葦山反射炉の世界遺産登録効果による集客を市内全域に波及させます。さらに、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に合わせて、市内の温泉や宿泊施設、充実した医療環境などの資源を生かしたスポーツツーリズムやヘルスツーリズムを展開し、地域に生み出される持続的な効果に結び付けていきます。伊豆半島全体での連携も推進し、多彩な観光プログラムを提供することにより、観光交流人口の拡大を図ります。

さらに、「情報発信力の強化とおもてなしの充実」にも取り組みます。情報手段の多

を愛し、郷土に貢献できる、たくましい人材を育成します。さらに、時代を拓く教育と研究の一環として、江川垣庵公の事跡を鑑み、グローバル教育・情報教育を推進するとともに、市民一人ひとりが地域との絆を深め、地域社会の発展に貢献する生涯学習社会の実現や、すべての市民が生涯にわたって健康を維持できるよう、生涯スポーツ活動を推進します。

みんなで創る伊豆の国市

7つ目は、「行政と市民のパートナーシップ」に関する命題である「みんなで創る伊豆の国市」であります。この命題では「市と市民や民間がパートナーであるという認識を深め、お互いに助け合い、誰もが暮らしやすく、そして心温まる地域づくりを目指す」とともに、市民の生命と生活を支える基礎自治体としての役割を果たし、さまざまな英知を積極的に取り入れる気概

と全職員の努力による効率的

様化を図り、交流人口の増加や地域経済の活性化につなげるとともに、市内各所での公衆無線LANの設置や、公衆無線LAN利用促進ポータルサイトの構築による情報取得環境を充実させ、来訪者へのおもてなしの向上を図ります。

豊かな自然に抱かれる伊豆の国市

5つ目は、「自然と生活環境を守り、育てる」に関する命題である「豊かな自然に抱かれる伊豆の国市」であります。この命題では「豊かで美しい自然やおいしい水がある環境、美肌の湯は、本市のまちづくりの最も大切な基盤であり、市民の誇りでもあります。市と市民や民間が相互に連携し、環境意識を向上させ、これら環境の次代への継承を目指すとともに、市民や民間とともに環境負荷の少ないまちづくりを一層進めることによる、快適で潤いのある生活環境の創造」を目指しま

そして、第2次総合計画の7つの基本方針に基づき、私の2期目の重点施策について述べさせていただきます。この実現のためには、議員の皆様、そして市民の皆様やさまざまな団体や企業の力を結集して取り組んでいく必要があります。

伊豆の国市では、市民と行政がお互いを尊重し、持てる力を結集して積極的に連携するという活動が、数多く行われるようになってきました。これは、3年前から取り組んできた市民提案型パートナーシップ事業の効果の表れであり、これからも「市民と共に、この伊豆の国市を発展させていく」ことが重要であると考えております。

私は、伊豆の国市が大好きです。大好きな伊豆の国市を担わせていただくに当たり、次のように考えております。

伊豆の国市は歴史のまちです。世界遺産のあるまち、歴史上の人物が往来したまち、あの運慶の力強い仏さま、国宝5体のおわすまちです。そ

す。この命題を推進する施策として、「自然環境の保全と景観の向上」に取り組みます。本市のまちづくりの大切な基盤であり、市民の誇りでもある、豊かで美しい自然環境を次代に継承することや、伊豆の国市特有の優れた眺望を生かし、景観に配慮した、品格のあるまちづくりを推進するとともに、安全でおいしい水をいつまでも維持するための水源保護、水道水の水质維持・向上と、歴史ある温泉を大切にし、未来への財産として保護・継承していきます。

また、「快適な生活環境の創造」にも取り組みます。人と自然が共生する快適な生活環境と、花と緑にあふれる美しいまちを目指すとともに、廃棄物の減量化・再資源化・適正処理に取り組み、地球温暖化対策を計画的に実行します。

歴史に学び、未来を拓く伊豆の国市

6つ目は、「教育・科学・れに大いなる誇りを持ち、常に歴史のページをひもとく姿勢を持ちたい」と思っております。

多くの先人たちの、時代に前に推し進めようとする意気込みが、今の伊豆の国市のすべての基盤を成しているのです。それが現代にあって、今なお新鮮なまちとして息吹、品格あるまちを形成しつつあるのだということをしっかりと認識し、先人たちに深く感謝を捧げつつ、まちづくりにいそしんでいかなければなりません。私自身も、一からの行脚を要求されるものと自覚しております。

これからの2期目の4年間、私が持っているパワーを伊豆の国市のために全て注ぎ込んでいきたいと考えております。どうか、議員の皆様、市民の皆様におかれましては、ご支援とご協力を賜りたくお願いを申し上げます。私の2期目にあたっての、ごあいさつと所信表明とさせていただきます。

結びに

以上、私の新7つの命題、

静岡県消防協会田方支部

消防操法大会

第7分団 優勝!

5月28日、「静岡県消防協会田方支部消防操法大会」が伊東市の大室山リフト第3駐車場で開催されました。

消防操法大会は、消防技術の向上と士気の高揚を図り、消防団活動の進歩充実に寄与することなどを目的に、2年に1度開催されています。

5市1町(熱海市、伊東市、三島市、伊豆市、伊豆の国市、函南町)の代表が集う田方支部大会に、伊豆の国市消防団からはポンプ車操法の部に第7分団(原木、四日町、寺家、中條)、小型ポンプ操法の部に第1分団(古奈、富士見、壺之上)が出場。第7分団が見事優勝を果たしました。ポンプ車操法の部で伊豆の国市が優勝したのは平成19年度以来、10年ぶりの快挙です。

今回は、第7分団の皆さんに大会を振り返ってもらおうとともに、次の舞台、県大会への意気込みを伺いました。



第7分団による2線の放水

操法を終えた時点で手応えはありましたが、要員一人ひとりが自信をもって臨み、日頃の成果を発揮できたので、優勝の手応えはありました。しかし、他の消防団もかなり仕上げてきていたので、アナウンスを聞くまでは正直落ち着きませんでした。

優勝が決まった時の気持ちは嬉しい気持ちと安心感です。県大会・全国大会を目標に訓練してきた、今大会は優勝する自信がありました。しかし、それが逆に「優勝しなければならぬ」「優勝して当然」という意識につながってしまいました。決まったときは県大会に行けるといふ安心感も大きかったです。

普段はそれぞれの仕事を持つ団員の皆さん。さらに自分たちの時間を割いて訓練に励む背景には、仲間との絆とともに、「自分たちのことを知ってほしい」という強い思いがあります。

最後に、消防団活動全体を通して伝えたいことは

消防団に対してはさまざまな意見があると思いますが、プライベートの時間も削って訓練に励み、大会で優勝したこと、災害時に現場で作業していること、休日返上で頑張っていることなどを頭の片隅に置いてもらえたら幸いです。

私たちの使命は「地域住民の生命と財産を守ること」です。今大会を通じて、何かを成し遂げるには強い絆が重要であると感じました。消防団と地域住民が強い絆で結ばれ、地域が一体となることで、地元を私たち皆で守っていききたいです。

私たちの地域を代表して大会に臨む第7分団。皆で応援しましょう。



葦山時代劇場での訓練の様子



後日市役所を訪問し、小野市長の前でも意気込みを語りました。



大会出場という機会をどのように捉えていますか

操法大会は消防団員にとって最大のイベントであり、伊豆の国市消防団、そして第7分団をPRできる絶好のチャンスと捉えています。24年に1度(※)の機会を与えられたことに感謝し、10年ぶりに優勝旗を持ち帰ることで、日頃ご支援いただいている伊豆の国市に恩返しできたと思っています。(※伊豆の国市は輪番制をとっているため、同一種目で一つの分団が出場できるのは24年に1度となります。)

長期の訓練で変わったこと、訓練を続ける中で支えになったものは、人として成長できたと思えます。また、皆がひとつの目標に向かい切磋琢磨し、これまで以上に強い絆が生まれました。

家族や地域の方々、消防団関係者、分団OBなど、さまざまな方の支えと、第7分団の仲間がいたからこそ頑張れました。



ポンプ車周りでは規律を厳しくチェック

第1分団 (小型ポンプ操法の部) 1番員が優秀選手賞に

小型ポンプ操法の部に出場した第1分団。1番員の両角幸弘さんが優秀選手賞を獲得しました。

(第1分団指揮者 大縄橋佑太さん)

要員、各団員ともに仕事や家庭がある中、限りある時間を割いて訓練に参加してくれたことに感謝しています。大会は各市の町のレベルが高く、タイムの差で惜しくも3位入賞を逃す結果となりました。要員の中でも手応えがあったため、悔しい結果ではありましたが、1番員が優秀選手賞を獲得するなど、重視していた規律や声の面では他の出場分団にも引けを取らない操法ができたのではないかと思います。



火点を見据えたまま筒先員交代

第1分団1番員 両角幸弘さん 私が優秀選手として表彰だけだったことで、第1分団の団員全員で少しでも良い結果を残そうと団結して取り組んできた結果が、形としても残ることとなり、とても嬉しく思っています。



当日は、とても緊張した中での競技でしたが、競技を終えた時は、みんなでやり遂げたことへの達成感が溢れてきました。これまでご指導、ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございます。この貴重な経験を忘れず、今後の消防団活動に生かしていきたいと思えます。



第1分団の皆さん 前列左から大縄橋佑太(指揮者)、両角幸弘(1番員)、増島清孝(2番員)、鈴木孝良(3番員)、本間健(補助員)(敬称略)



第7分団の皆さん 前列左から水野典彦(指揮者)、久保田貴大(1番員)、野中雄司(2番員)、水田信吾(3番員)、矢田耕平(4番員)、日吉大悟郎(補助員)(敬称略)



2番員の野中雄司さんは優秀選手賞を獲得

伊豆の国の夏を楽しむ!

夏、本番。
市内の「夏のイベント」を
お知らせします。

「ウツ、ウツ、ウア、ハイ!」という
かけ声と共に、男たちが松明を乗せた
いかだを運ぶ姿は一見の価値あり!



狩野川の水霊を鎮める奇祭
かわかんじょう
とき 8月1日(火) 18時30分〜
(松明がとめるのは18時45分〜)
※雨天中止
ところ 狩野川神島橋上流
伊豆の国市観光協会
☎055(948)0304

打ち上げ場所から 150 m
絶好のロケーション!

とき [「葦山狩野川まつり2017」 8月3日(木) 16時〜
「伊豆長岡温泉戦国花火大会」 8月4日(金) 17時〜
「共通」花火打ち上げ 20時15分〜20時45分
※雨天時は翌日順延。ただし、4日が中止の場合でも5日
に順延はありません。
ところ 狩野川千歳橋付近
棧敷席 1マス 20,000円(定員は10〜12人程度)
個人席 1人 1,000円(小学生500円) ※数量限定
メッセージ花火 1口 5,000円
灯ろう 1個 500円(3日のみ)
※駐車場がありません。公共交通機関をご利用ください。
伊豆の国市観光協会
☎055(948)0304

まにゃんね大仁夏祭り
とき・ところ 8月1日(火)
※小雨決行、荒天時は5日(土)に延期
①大仁駅前商店街の歩行者天国 14時〜
②花火打ち上げ 19時45分〜20時30分
(狩野川大仁橋下流200m付近)
棧敷席 1マス 30,000円
(定員10人程度。敷物はご持参ください)
メッセージ花火 1口 5,000円
※駐車場がありません。
公共交通機関をご利用ください。
伊豆の国市商工会大仁支所
☎0558(76)3060

駅前商店街の歩行者天国では
各種イベントや抽選会も

葦山狩野川まつり2017 伊豆長岡温泉戦国花火大会

7月8日は「葦山反射炉の日」

世界遺産登録2周年イベントのお知らせ

伊豆の国市役所世界遺産課
☎055(948)1425

○7月8日(土)の
主なイベント

○世界遺産登録
記念銘除幕式

とき 8時50分〜9時
ところ
ガイダンスセンター玄関前

○ノベルティ贈呈

とき 9時〜
ところ
ガイダンスセンター受付
※対象は葦山反射炉入場者のみ、先着300人に贈呈時点で終了

○みんな来て、着て、
踊ってヤッパンマルス

来場者みんなで浴衣を着て「ヤッパンマルスいずのくに」を踊りませんか。(浴衣着用でなくても参加可。希望者には浴衣を貸し出します)
とき 15時30分、16時、16時30分、17時から各15分間(受付15時〜)
ところ ガイダンスセンター前
※伊豆の国市音頭保存会による踊りの指導があります。
※参加者にはノベルティ贈呈
※雨天中止

○鋳物づくり体験

とき ①10時〜②11時〜
③13時〜④14時〜
ところ
ガイダンスセンター前
定員 各25人(先着順)
参加料 200円

○音頭披露

伊豆の国市音頭保存会が披露します。(雨天中止)
とき 15時〜15時15分
ところ
ガイダンスセンター前

○講演会

「あの島に葦山反射炉は建つのか?その技術と歴史」
とき 17時30分〜19時
ところ
ガイダンスセンター映像ホール
講師 菅野利猛氏(株)木村鋳造
所長務取締役開発統括
定員 70人
※要事前申し込み。7月6日(木)までに世界遺産課へ電話で申し込みください。



てつざえもんと
写真を撮ろう!

とき/ 10:00、12:00、
14:00、16:00
から各30分間

関連イベント

▼パネル展・葦山反射炉木製模型展示
葦山反射炉を含む「明治日本の産業革命遺産」を紹介するパネルや、葦山反射炉の8分の1サイズの木製模型を展示します。
とき 7月9日(日)まで
ところ 道の駅「伊豆のへそ」



▼企画展

「葦山南小学校6年生の取組〜葦山の歴史自慢をアピールしよう〜」

自分たちで調べて新聞形式でまとめた学習の成果を展示します。
とき 7月2日(日)〜17日(月・祝)ところ ガイダンスセンター多目的室

▼葦山反射炉の日前夜祭

七夕の夜、ブルーの光の天の川や市内園児によるオリジナルキャンドルなど、約2,000本のキャンドルがともされます。(雨天中止)
とき 7月7日(金) 18時30分〜21時
ところ ガイダンスセンター芝生広場
主催・問い合わせ先
キャンドルナイト実行委員会
☎090(3309)7843

図書館 夏休み工作教室

中央図書館
「紙コップでおもちゃをつくろう！」
とき／8月3日(木) 10:00～11:30
ところ／中央図書館 2階視聴覚室
対象／小学1年生～6年生(1・2年生は保護者同伴)
定員／20人(先着順)
☎ 中央図書館 ☎ 0558-76-5566

【共通】
申し込み方法／7月8日(土)から各図書館カウンターまたは電話で申し込みください。
※持ち物などの詳細は直接問い合わせください。

子どもたちを対象に工作教室を開きます。
夏休みに、“たのしい”“きれいな”“おもしろい”
を体験しちやいましょう。

葦山図書館
「作ろうよ！ちぎり絵うちわ」
とき／8月5日(土) 10:00～11:30
ところ／葦山図書館 幼児図書室
対象／小学3・4年生
定員／10人(先着順)
☎ 葦山図書館 ☎ 055-949-8605

夏休みはキャンプだ！ ファミリーキャンプ

とき／8月15日(火) 10:00～16日(水) 11:00
ところ／茅野っ子ひろば
内容／親子一緒に飯ごう炊さんやテント泊を体験
※詳しい内容は問い合わせください。
対象／市内在住の小学生およびその保護者 40人(15組程度)
※家族単位の申し込みとなります。
※子どもみでの参加はできません。
※対象年齢以外の子どもの参加はできません。
※他家族の子どもを連れての参加はできません。
※申し込み多数の場合は家族単位で抽選します。
参加料／1人1,200円
申し込み方法／7月27日(木) 17:00までに生涯学習課窓口(あやめ会館)、電話またはFAXで申し込みください。
☎ 市役所生涯学習課 ☎ 055-948-1461 FAX 055-948-2926



バレーボールフェスティバル IN 伊豆の国

親睦のための変則ルール9人制バレーボール大会です。
気の合う仲間とチームを作って気軽にご参加ください。
とき／8月20日(日) 8:30～(受付8:00～)
ところ／長岡体育館
内容／バレーボールフェスティバル
男女の人数制限なし。未成年と成人の混合チームも可
アトラクション「わくわく大ビンゴ大会」
選手・応援者など誰でも参加可能(景品あり)
定員／33チーム(先着順)
参加料／1チーム1,000円(小中高生のみチームは無料)
申し込み方法／あやめ会館、長岡体育館にある専用申込用紙に必要事項を記入し、7月10日(月)～28日(金)の間に提出してください(FAX可)。
☎ 市役所スポーツ振興課 ☎ 055-948-1460 FAX 055-948-1470



伊豆の国の夏を楽しむ！

みんなのラジオ体操 in 葦山反射炉！

とき／7月17日(月・祝)
6:30～7:00(受付6:00～)
ところ／葦山反射炉駐車場
※申し込み不要、参加無料。当日、時間までに現地に集まってください。
☎ 市役所スポーツ振興課 ☎ 055-948-1460



川の生き物を調べよう！ 狩野川水生生物観察会

なにげなく見ている身近な川の中をよくのぞいてみませんか。川の中には、魚以外にもいろいろな生き物がたくさん。仲間と一緒に調べてみましょう。

とき／7月27日(木)【午前の部】9:30～11:30
【午後の部】13:30～15:30

※雨天の場合は8月4日(金)に延期

ところ／
【午前の部】千歳橋下流河川敷(伊豆中央高校グラウンド横)
【午後の部】大仁橋上流(国土交通省管理地付近)

内容／川の中に入り、川底の石についている虫や砂の中にある生き物を、網や手で捕まえて観察します。

対象／市内の小中学生(小学3年生以下は保護者同伴)
各20人(先着順)

参加料／無料
申し込み方法／7月3日(月)～20日(木)の間に電話で申し込みください。

☎ 市役所環境政策課 ☎ 0558-76-8002



浮橋まちづくり実行委員会 カブトムシ クワガタ 採り体験

とき／7月22日(土) 5:00～6:00
※雨天時中止の場合あり

ところ／浮橋公民館
持ち物／虫かご、長袖、長ズボン、
虫除けスプレー(サンダル不可)

参加料／一家族 2,000円
申し込み方法／7月15日(土)までに、代表者氏名、住所、電話番号、参加人数を記入し、FAXまたはEメールで申し込みください。

☎ 伊豆の国市商工会
☎ 0558-76-3060 FAX 0558-76-0720
Eメール support@ukihashi.jp
当日連絡先(土屋) ☎ 090-8730-8018



第27回 田中山すいか祭り

とき／7月30日(日)
9:00～12:00(雨天決行)

ところ／田中山公民館

内容／
スイカ・野菜の直売、売店(9:30～12:00)
スイカの試食(10:00～11:30)

※スイカ販売は品切れ次第終了
☎ 田中山すいか祭り実行委員会(渡辺)
☎ 090-4867-6308

8月1日(火)から変わります 後期高齢者医療 被保険者証が藤色に

後期高齢者医療保険に
加入している人へ

市役所国保年金課 ☎ 055-948-2905

新しい被保険者証は7月中旬に郵送します。被保険者証が届いたら、住所、氏名、生年月日、一部負担金の割合などを確認し、なくさないように大切に保管しましょう。

有効期限の過ぎた古いオレンジ色の被保険者証は、細かく裁断するなどして処分してください。8月以降に75歳になる人には、誕生月の前月下旬に被保険者証を郵送します。

●一部負担金の割合

一部負担金の割合は1割または3割で、平成28年中の所得・収入によって決まります。3割負担になる人は、平成29年度の住民税課税標準額が145万円以上の被保険者と、その人と同じ世帯にいる被保険者です。

※次の条件に当てはまる人は、確定申告書の写しなどを添えて申請すると『1割』になります。

- ・世帯に後期高齢者医療被保険者が1人で、その人の収入が383万円未満
- ・世帯に後期高齢者医療被保険者が2人以上で、その2人以上の収入合計額が520万円未満
- ・世帯に後期高齢者医療被保険者が1人で、同じ世帯にいる後期高齢者医療に加入していない70歳～74歳までの人との収入合計額が520万円未満

●平成29年度後期高齢者医療保険料の決定

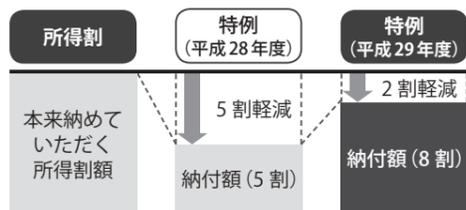
平成28年中の所得に基づき、平成29年8月に平成29年度の後期高齢者医療保険料が決定されます。年間保険料は右のとおり算出されます。

●保険料の軽減率が変わります

《所得の低い人に対する軽減》

年収が153万円以上211万円以下の人は、平成28年度までの所得割が5割軽減されていましたが、平成29年度は2割軽減に変更されます。

※年金収入のみの人の基準です。その他の所得がある人は基礎控除後の総所得金額等が58万円以下である場合に軽減措置が適用されます。



●限度額適用・標準負担額減額認定証

認定証も8月1日から変わります。住民税非課税世帯の被保険者は、申請すると限度額適用・標準負担額減額認定証が交付されます。

◆現在、認定証をお持ちの場合

新しい認定証は、7月中に郵送します(被保険者証とは別送です)。ただし、非課税世帯でなくなった人は交付対象でないため継続交付されません。

◆認定証をお持ちでない場合

交付対象者には、7月中に申請書を郵送します。国保年金課(伊豆長岡庁舎)で手続きしてください。

【所得割額】

(被保険者の総所得金額等 - 33万円) × 7.85%...①

【均等割額】 39,500円...②

年間保険料 ①+② (賦課限度額 57万円)

《被用者保険の被扶養者だった人に対する軽減》

後期高齢者医療制度に加入する前日まで、「会社の健康保険組合などの被扶養者」であった人は、平成28年度までの均等割が9割軽減されていましたが、平成29年度は7割軽減に変更されます。



8月1日(火)から変わります 高齢受給者証がクリーム色に

70～74歳で
国民健康保険に加入している人へ

市役所国保年金課 ☎ 055-948-2905

国民健康保険に加入している70歳から74歳までの人に、高齢受給者証を交付しています。高齢受給者証の更新は毎年8月1日です。8月1日から有効の高齢受給者証は、7月下旬に郵送します。8月以降に70歳になる人には、誕生月の下旬に高齢受給者証を送付します。

医療を受けるときの自己負担割合を示す証明書になりますので、病院などの窓口では保険証と一緒に必ず提示してください。

8月以降、古いうぐいす色の高齢受給者証は使用できなくなります。細かく裁断するなどして処分してください。

●自己負担割合

自己負担割合は平成28年中の所得などにより決まります。

割合	対象になる人
3割	現役並み所得者 同一世帯に住民税課税標準額が145万円以上の70～74歳までの国保被保険者がいる人。 ※ただし、一定の条件を満たす人は申請すると自己負担割合が「2割(昭和19年4月1日以前生まれの人は1割)」になります。対象になる人には、市役所から申請書を郵送します。
	一般 現役並み所得者、低所得者Ⅰ・Ⅱに該当しない人
2割 昭和19年4月1日以前生まれの人は1割	低所得者Ⅱ 同一世帯の世帯主と国保被保険者全員が住民税非課税の人(低所得者Ⅰ以外の人)
	低所得者Ⅰ 同一世帯の世帯主と国保被保険者全員が住民税非課税で、各所得がいずれも0円の人(年金の所得は控除額を80万円として計算)

低所得者Ⅰ、低所得者Ⅱの人は「限度額適用・標準負担額減額認定証」の交付対象になります。*

※『限度額適用・標準負担額減額認定証』を医療機関などに提示すると、医療費が自己負担限度額までとなり、入院時の食事代も減額されます。複数の病院や薬局での支払額の合計が自己負担額を超えた場合は、高額療養費として支給されます。

《認定証の交付には申請が必要です》

申請先/国保年金課(伊豆長岡庁舎)

持ち物/認印、身分証明書(運転免許証など)、マイナンバーカード(通知カード)、委任状(代理受け取りの場合)

●有効期限

有効期限は平成30年7月31日です。ただし、平成30年7月31日以前に75歳になる場合、有効期限は75歳の誕生日の前日になります。

75歳になると後期高齢者医療で医療を受けるようになります。切り替え時には市役所から保険証を送付します。

「健診のお知らせ」の誤りについて(お詫び)

広報5月号でお知らせし、5月中旬から対象者に郵送した、特定健診・後期高齢者健診の受診券に同封されている「健診のお知らせ」の記載内容に一部誤りがありました。訂正し、お詫び申し上げます。

市役所国保年金課 ☎ 055-948-2905

訂正箇所/

健診実施機関 JAリハビリテーション中伊豆温泉病院の健診実施時間

誤: 月、火、水、木、金 10:00～11:30
土(第2・第4) 9:00～10:30
正: 月、火、水、木、金 10:00～11:30
土(第1・第3・第5) 9:00～10:30

国民年金の 保険料免除・納付猶予申請

☎ 三島年金事務所 ☎ 055-973-1166
日本年金機構のホームページ
http://www.nenkin.go.jp/

本人・配偶者・世帯主の前年の所得が一定額以下の場合に、保険料免除・納付猶予ができます。保険料を納めることが経済的に難しいときは、申請してください。

※日本国内に住んでいる20歳以上60歳未満のすべての人は、公的年金への加入が義務づけられています。自営業者・農業者とその家族、学生、無職の人などは、国民年金の保険料を自分で納付しなければなりません。保険料を納めないままにしておくと、老齢基礎年金やいざというときの障害基礎年金・遺族基礎年金を受け取ることができない場合があります。

平成29年度 国民年金の保険料免除・納付猶予申請は 7月から受付開始します

申請先／国保年金課 ※菰山・大仁支所では受付できません。
持ち物／

- ①年金手帳
- ②認印（本人が署名する場合は不要）
- ③失業した人は雇用保険受給資格者証または雇用保険被保険者離職票
- ④学生の場合は学生証のコピー（両面）か在学証明書

申請に関する問い合わせ先／国保年金課 ☎ 055-948-2905

国民年金を納めることが
難しい、という人へ



平成29年度月額
16,490円

年金機構からのお知らせ

年金を受け取るために必要な保険料の納付期間が、25年から10年に短縮されました。

対象になる人には日本年金機構から「短縮」と記載した黄色の封筒が順次送付されています。手元に届いた後は、「ねんきんダイヤル（☎0570-05-1165）」で予約の上、できるだけ早く手続きをしてください。

70歳以上の 高額療養費の 上限額が変わります

70歳以上で国民健康保険に加入している人
後期高齢者医療保険に加入している人へ

☎ 市役所国保年金課 ☎ 055-948-2905

ひと月に支払った医療費が決められた上限額を超えた場合、申請により超えた分を「高額療養費」として支給します。8月から、上限額が以下のように変わります。

適用区分	課税所得	8月からの上限額	
		外来（個人ごと）	外来+入院（世帯ごと）
現役並み	145万円以上の人	44,400円	80,100円 + (医療費 - 267,000円) × 1% <多数回 44,400円> ※2
一般	145万円未満の人 ※1	12,000円	44,400円
住民税非課税	II 住民税非課税世帯	8,000円	24,600円
	I 住民税非課税世帯（年金収入80万円以下など）	8,000円	15,000円

- ※1 世帯収入の合計額が520万円未満（1人世帯の場合は383万円未満）の場合や、「旧ただし書所得」の合計額が210万円以下の場合も含まれます。
- ※2 過去12カ月以内に3回以上上限額に達した場合は、4回目から「多数回」該当となり上限額が下がります。
- ※3 平成29年8月1日から平成30年7月31日までの年間上限144,000円

熱中症に注意！

熱中症は、正しい予防方法を知ることによって防ぐことができます。

【暑さに負けない体づくり】

- ・「水分」をこまめにとる
- ・「睡眠環境」を快適に保つ
- ・「バランスのとれた食事」をとる

※食事が食べられていれば、過度な塩分は必要ありません。塩のとり過ぎにも注意しましょう。

【日々の生活の中での暑さに対する工夫】

- ・「気温と湿度」をいつも気にする
- ・「室内」を涼しくする
- ・「衣服」を工夫する
- ・「日ざし」をよける
- ・「冷却グッズ」を身につける

☎ 市役所健康づくり課 ☎ 055-949-6820



こうなる前に...

国民健康保険税が
賦課されている人へ

国民健康保険税の 課税限度額などが 変わります

☎ 市役所国保年金課
☎ 055(948)2905

国民健康保険税は、市が国民健康保険事業を運営するために、国民健康保険の加入者がいる世帯の世帯主に対して賦課する税です。平成29年度から賦課限度額、軽減基準額が変わりますのでお知らせします。平成29年度の国民健康保険税の納税通知書は7月中旬に郵送します。

●平成29年度の改正内容

- ・課税限度額が変わります。
- ・低所得世帯に対する軽減対象の範囲が拡充されます。

【課税限度額の改正内容】

課税限度額	改正前	改正後
医療保険分	51万円	54万円
後期高齢者支援分	16万円	19万円
介護保険分（40～64歳）	14万円	16万円

【軽減対象になる所得基準額】

軽減割合	改正前	改正後
軽減 2割	33万円以下	33万円以下
軽減 5割	26万円5千円 + 被保険者数 ※	27万円 + 被保険者数 ※
軽減 7割	33万円以下	33万円以下

※被保険者数には、特定同一世帯所属者を含みます。

市長と語ろう ふれあいトーク 2017

参加グループ募集

今年度も「市長と語ろう ふれあいトーク」の申し込みを募集します。
この「ふれあいトーク」は、市民の皆さんと市長が膝を交えて直接意見交換を行うフリートーク方式の懇談会です。対象は、さまざまな活動をしている市民グループです。

開催概要

開催時期	平成30年1月31日(水)まで ※申し込みを受理し、開催が決定した後、開催日、場所、テーマを調整します。
対象	市内在住者で構成されたグループ
内容	グループが提示したテーマについて、フリートーク方式により意見交換を行います。
懇談時間	90分程度
申し込み方法	参加申込書に必要事項を記入のうえ、市長公室(伊豆長岡庁舎)へ持参、郵送、FAXまたはEメールで申し込みください。 ※参加申込書は、市長公室窓口または市ホームページで取得できます。

◆ご注意ください

- ・開催は原則として平日とします。
- ・当日の参加人数は10~20人としてください。
- ・開催場所は市内の公の施設とします。
- ・参加グループの費用負担はありません。
- ・開催結果は、個人情報に配慮したうえで原則公開するものとします。
- ・申し込み内容を審査後、事業の趣旨に照らし適当でないと認めた場合は、開催できません。

問い合わせ・申し込み先

〒410-2292 伊豆の国市長岡 340-1
伊豆の国市役所市長公室
☎ 055-948-1431 FAX 055-948-2915
Eメール info@city.izunokuni.shizuoka.jp

第12回パン祖のパン祭

夏のパン教室

専門の講師の指導による、本格的なパンづくりを体験できます。パンづくりに興味がある人は、ぜひご参加ください。

とき/7月29日(土)、8月26日(土)
13:00~16:00(受付12:30~)
ところ/田方農業高校 食品加工室
参加費/2,000円
定員/各30人(先着順)
申し込み方法/希望日を選択し、希望日の4日前までに電話で申し込みください。



第11回全国高校生パンコンテストの入賞作品も紹介予定です。

☎ 市役所農業商工課 ☎ 0558-76-8003

一生に一度の思い出に

成人式実行委員大募集!

平成30年1月7日(日)、アクシスかつらぎで伊豆の国市成人式を開催します。本年度二十歳を迎える新成人の皆さん、実行委員として成人式の企画、運営をして盛り上げませんか。

実行委員会は8月から毎月1回程度開催し、協力して準備を進めていきます。友達と一緒に参加も大歓迎。仲間と一緒に成人式を作り上げましょう。



打ち合わせの様子

対象/平成9年4月2日~平成10年4月1日生まれで、市内に住民登録のある人または中学卒業時まで住んでいた人
募集人数/30人(伊豆長岡・大仁・葦山の中学校区ごと、各10人)
内容/「市式典」の受付、司会などのスタッフ
実行委員会主催「新成人企画」の企画、運営
申し込み期限/7月28日(金)
※定員に達しない場合は随時受け付けます。
☎ 市役所生涯学習課 ☎ 055-948-1461

食品ロス削減と生ごみの減量に

取り組みましよう

☎ 市役所廃棄物対策課
055(949)6805

○ふじのくに
食べきりやっただね!
キャンペーン

県では、食品ロスを減らすため、協力店で「食べきり(完食)」を実践すると、特典やプレゼントがもらえるキャンペーンを実施します。



【実施期間】
食べきり割

7月17日(月・祝)~平成30年1月31日(水)
フォトコンテスト(夏季)
7月17日(月・祝)~8月31日(木)
※協力店など詳細はホームページをご覧ください。

☎ 054(221)3349
☎ 静岡県廃棄物リサイクル課
URL https://machipoj/tabekiri

農林水産省の平成26年度推計によると、日本では、年間2,775万トンの食品廃棄物などが出されています。このうち、まだ食べられるのに廃棄される、いわゆる「食品ロス」は621万トン。これを国民一人当たり換算すると、茶碗約1杯分(約134グラム)が毎日捨てられていることとなります。

食品ロスを減らすことは生ごみの減量でもあり、ごみ処理の経費削減にもつながります。皆さんの協力をお願いします。



○生ごみ減量に3つの「きり」

①計画的な買い物で食材を残りなく「使いきり」

食材を買い過ぎたり在庫があるのに同じ食材を買ったりしないよう、メモを取るなどして計画的な買い物をしてください。また、食材は無駄なく「使いきり」しましょう。



②食べる分量を把握して食べ残さない「食べきり」
食べ残しを減らすため料理を作り過ぎないようにし、食べきれずに残ったものは別の料理に活用する工夫をして「食べきり」しましょう。

③生ごみを出す前にひと絞り「水切り」
生ごみの約8割は水分です。水切りネットなどを活用し、「水切り」をするだけで生ごみを減らすことができます。



野生鳥獣の捕獲・飼養は禁止です!

鳥獣保護管理法では、原則として、野生の鳥獣を捕えることを禁止しています。発覚した違反事例では、違法と知りつつ密猟し、飼っていたケースが目立ちます。違法な捕獲や飼育などは、警察による摘発の後、鳥獣保護管理法違反で送検され、懲役または罰金刑の対象となります。

許可なく野生鳥獣を捕獲した場合

違法に捕まえた野生鳥獣を飼育、販売、譲渡、譲り受け、加工した場合

懲役1年以下
または
100万円以下の罰金

懲役6カ月以下
または
50万円以下の罰金

野鳥(メジロ、オオルリ、ヤマガラ)の密猟、違法飼育が後を絶ちません。自然界では多くの生物が生態系の一部となり、バランスを保って生きています。個人の所有物にしようとせず、距離を置いて見守ってください。



☎ 静岡県自然保護課 ☎ 054-221-3332
☎ 市役所農業商工課 ☎ 0558-76-8003

チケット
好評発売中

市役所文化振興課
☎ 055-949-8600

公演のお知らせ

静岡交響楽団 & 海瀬京子 夏のスペシャルコンサート

とき／8月26日(土) 開場 14:00 開演 14:30
ところ／アクシスカつらぎ 大ホール
チケット／【全席指定】一般 2,000円
高校生以下 1,000円
※未就学児の入場はご遠慮願います。
▶Lコード：41308 ▶Pコード：328-931



▲指揮 Benjamin Ealovega
▲静岡交響楽団
▲ピアノ 海瀬京子

米村でんじろう おもしろサイエンスショー

とき／9月10日(日) ①開場 12:30 開演 13:00
②開場 15:30 開演 16:00
ところ／アクシスカつらぎ 大ホール
チケット／【全席指定】一般 3,000円
高校生以下 1,500円
※5歳以上は有料。5歳未満は保護者ひざ上1人無料。
▶Lコード：41885 ▶Pコード：635-388



チケット販売所(共通)

▶アクシスカつらぎ
(☎ 055-948-0225)
▶葦山時代劇場
(☎ 055-949-8600)
▶ローソンチケット(Lコード)
▶チケットぴあ(Pコード)
※セブンイレブン、
サークルK・サンクスでも
お求めになれます。
※電話予約はアクシスカつら
ぎのみで受け付けます。
残席数は必ず各販売所に
問い合わせください。

清水ミチコ TALK&LIVE

とき／9月23日(土・祝)
開場 14:30 開演 15:00
ところ／アクシスカつらぎ 大ホール
チケット／【全席指定】一律 3,500円
※未就学児の入場はご遠慮ください。
▶Lコード：42194 ▶Pコード：331-377



広瀬公園水泳プール OPEN!

開園期間／7月15日(土)～8月31日(木)
利用時間／9:00～12:00、13:00～17:00(入場は16:00まで)
入場料／大人(高校生以上)410円 小人(小・中学生)100円 幼児無料
※付添人のいない未就学児(満6歳未満)は入場できません。
※駐車場が狭いため、公共交通機関をご利用ください。



市役所都市計画課
☎ 055-948-2909
広瀬公園水泳プール
(開園期間中のみ)
☎ 0558-76-0106

無料入場券付チラシを広報7月号と一緒に各戸配布します。お手元に届かなかった人は、7月10日(月)から市役所(葦山・大仁支所含む)でも取得できます。※チラシには限りがあります。

国際交流員がモンゴルを紹介!

サロールの一言

暑中お見舞い申し上げます。あちらこちらで聞こえる風鈴の涼しげな音とセミの鳴き声が、本格的な猛暑と夏到来を感じさせてくれますね。

ただ外にいるだけで汗ばむこの時期、なるべく外に出ないよう室内にこもってしまいがちな私ですが、今年、初めて日本で夏を過ごす家族のために、夏祭り、花火大会、海などへ出かけ、日本の夏ならではの魅力を体験させたいと思っています。

モンゴルにも「ナーダム」という夏祭りのような行事があります。夏の薄手の民族衣装を着て、ナーダム祭会場へ出かけ、モンゴル相撲・弓矢・競馬といった「男の三つの競技」と言われる大会を見て楽しむのです。国のナーダム祭は7月の中旬に開催され、伝統音楽や文化も体験できることから、外国人観光客も増えてきます。気候もちょうどよ



第4回(全12回)
「夏祭り」
「ナーダム祭」

く過ごしやすいため、お祭り会場を始め、普段は静かな草原もにぎやかになります。
ゆったり、のんびりと自然の中で過ごせるので、モンゴル人が年間を通して楽しみにしている季節なのです。皆さんもぜひ一度、さわやかなモンゴルの夏を体験してみたいか



一番人気のある種目「競馬」
何千頭の馬が一斉に大草原を駆け抜ける

市役所政策戦略課
☎ 055(948)1415

あなたも狙われるかも!悪質商法にご用心 104

悪質な占いサイトにご用心

(文と絵) 司法書士 山田茂樹

金運、恋愛などさまざまな事柄について、占いを利用するところがあると思います。ところが、インターネット上には占いと名ばかりの悪質なサイトも存在するため注意が必要です。詐欺的なサイトは、サイトに所属する占い師を名乗る者に一回返信する(鑑定料)という名目)ごとに

料金が発生するシステムで、その占い師を名乗る者があたかも特殊な能力があるかのよう



悪質なサイトに潜む占い師を名乗る詐欺師にご注意を!

【消費生活相談】

時間(共通)
9:00～16:00
(12:00～13:00は除く)

伊豆の国市役所伊豆長岡庁舎

相談日:毎週月・金曜日
(祝日は除く)
月曜日が祝日の場合は火曜日
伊豆の国市市民課 ☎ 055-948-2901

伊豆市役所(伊豆市小立野)

相談日:毎週木曜日(年末年始・祝日は除く)
伊豆市市民課 ☎ 0558-72-9858

☆夏のおたのしみ会 PART1 ☆

絵本の読み聞かせ、エプロンシアター、紙芝居などを行います。



とき／7月22日(土) 14:00～15:00
ところ／葦山図書館 幼児図書室
対象／幼児から小学生までとその保護者
協力／かみふうせん

※事前申し込みは必要ありません。直接会場へどうぞ。
※中央図書館で開催する「夏のおたのしみ会 PART2」は8月に行います。
☎ 中央図書館 ☎ 0558-76-5566

図書館だより



『魔術』
芥川龍之介(作)
宮本順子(絵)

「魔術を使おうと思ったら、まず欲を捨てなければなりません」教わった魔術を披露した私は、人間の欲深さを描いた不思議な名作を日本画の絵本で。

【中央】



『芥川龍之介短篇集』
ジェイ・ルービン(編)
村上春樹(序)

英語圏で、近代アジア作家の古典として編まれた一冊。文語調、候文など様々な文体で書かれた多彩な作品を物語の設定時代順に並べた。

【中央】

今月のおすすめ ～河童忌～

7月24日は、河童忌。芥川龍之介の命日で、今年で没後90年です。美しい日本語を味わってみませんか。

■夏休みのおたのしみ

毎年夏休みには、中央・葦山それぞれの図書館で、工作教室と夏のおたのしみ会を開催します。葦山図書館のおたのしみ会は、通常のおはなし会の日時に行います。中央図書館のおたのしみ会は来月の広報でお知らせします。



図書館カレンダー
モバイル版QRコード

■7月のおはなし会

※いずれも土曜日

中央図書館
8日 11:00～

葦山図書館
8日、22日 14:00～

あやめ会館
15日 10:30～

■『トロッコ』芥川龍之介(作)宮本順子(絵)※絵本【中央・葦山】

■『蜘蛛の糸』芥川龍之介(作)遠山繁年(絵)※絵本【中央】

■『作家の自伝31 芥川龍之介』芥川龍之介(著)【中央・葦山】

■『羅生門・地獄変』芥川龍之介(著)【葦山】

■『芥川龍之介全集 第一～十二巻』芥川龍之介(著)【中央・葦山】

■『芥川龍之介に学ぶ文章の基本』高橋フミアキ(著)【中央】

7月の休館日
中央図書館 3日(月)、10日(月)、17日(月・祝)、24日(月)、28日(金)、31日(月)
葦山図書館 5日(水)、12日(水)、17日(月・祝)、19日(水)、26日(水)、28日(金)

開館時間(共通) 9:00～17:30 ☎ 中央図書館 ☎ 0558-76-5566

図書館ホームページ <http://www.izunokuni.library-town.com/>

文化財通信

その145

新たにオープン!「伊豆の国市郷土資料館」とは

☎ 市役所文化財課
☎ 055-948-1428



おはなしの会

域の活性化に貢献するよう努めるものとす。また、第二條の2において、市町村は、「その規模及び能力に応じて、単独でまたは他の

郷土資料館は、「ただ単に古いものが陳列してある建物」であってはいけません。市内には重要な歴史的建築物が残っているだけでなく、毎年のように重要な埋蔵文化財も発掘されています。また、地域のアイデンティティを支えてきた伝統芸能があります。機械化・IT化される以前の、人々の生活や生産活動に使用されてきた道具(民具)や技術も、私たちの現代生活と無関係なモノではありません。過去の人々の工夫や知恵の積み重ねによって、今のようないやしいモノに進化した記憶と記録は、現代の私たちにとても重要な課題を与えています。市文化

伊豆の国市郷土資料館では、学校教育の補助だけではなく、誰でも地域の歴史文化を網羅的に学び実感できる施設として、市民の生涯学習活動を日常的に応援できるよう努めたいと考えています。まずは、とにかく足を運んでみて下さい。歴史の中から生み出された皆さんのモノたちが目に飛び込んで、皆さんの学習意欲をくすぐるはずですよ。

皆さんは「博物館法」という法律を聞いたことがありますか。この法律は昭和26年に「社会教育法(昭和24年法律第207号)の精神に基づき、博物館の設置及び運営に必要事項を定め、その健全な発達を図り、もって国民の教育、学術及び文化の発展に寄与すること」を目的として定められました。博物館では、各テーマに関して資料を収集・保管・調査研究し、その成果に基づいて収集したモノを展示し、教育活動を行います。この一連の活動を通じて、人々が過去を理解し、現在を認識し、未来を展望する機会を提供します。

市町村と共同して、博物館を設置するよう努めるものとす」と規定されています。つまり、小規模な市町でもなるべく博物館に相当する施設を作って教育・学術や文化の発展に貢献しましょう、と決められています。この博物館に相当する施設が、伊豆の国市の場合7月1日に中央図書館内に開館する「伊豆の国市郷土資料館」となります。



火起こし体験

財課では、このような歴史や文化・民俗を伝えてくれる文献やモノを収集し、調査していただきます。文化財調査室ではさらに、収集されたモノの整理、保存に努めています。郷土資料館は、研究や教育にこれらの文献やモノを活用できるように、公開して紹介する場です。言い換えれば、「モノから学ぶための場所」です。例えば、学校で学んだ縄文土器の「知識」を、「モノ」によって実証・確認できます。見るだけではなく、専門のスタッフに説明を聞いたり実際に縄文土器に触ったりして、より理解を深めることもできます。

2017年 平成29年 - 7月 -

休日の診療医
9:00~17:00

事前に病院、または田方中消防署へ電話、もしくは田方医師会のホームページでご確認ください。診療医が変わる場合があります。

▶田方中消防署 ☎0558-76-0119
▶田方医師会のホームページ
<http://www.tagata-ishikai.jp/>

2 (日)	▶函南平出クリニック (函南町/小児/☎055-978-1366) ▶南雲整形外科 (伊豆市/整外/☎0558-72-3111)
9 (日)	▶リウトピアクリニック (函南町/リウマチ・リハ・内/☎055-970-1000) ▶西脇内科 (大仁/内・小児・消化器/☎0558-76-3712)
16 (日)	▶函南平出クリニック (函南町/小児/☎055-978-1366) ▶大和堂医院 (伊豆市/内/☎0558-72-0015)
17 (月・祝)	▶長岡リハビリテーション病院 (長岡/内・神経内・リハ/☎055-948-0555) ▶中伊豆リハビリテーションセンター (伊豆市/内・整外・リハ/☎0558-83-2111)
23 (日)	▶伊豆葦山温泉病院 (中條/内/☎055-949-1466) ▶村田内科クリニック (吉田/内/☎0558-76-8866)
30 (日)	▶花の丘診療所 (奈古谷/ペインクリニック・内/☎055-949-6886) ▶JA 静岡厚生連リハビリテーション中伊豆温泉病院 (伊豆市/内・整外・外/☎0558-83-3333)

健康と食の体験キャンペーン
7月10日(月)、8月28日(月) 両日とも10時~13時
マックスバリュ伊豆長岡店
健康度測定(血管・肌年齢など) 簡単健康レシピ紹介(試食付き) 特定健診の案内
※健康度測定の内容は変更となる場合があります。
参加無料、申し込み不要。
市役所健康づくり課
☎055(949)6820
市役所国保年金課
☎055(948)2905

夏休み自由研究イベント
伊豆半島ジオパーク
▼キッチン火山
7月30日(日)
13時30分~15時30分
キッチンにある材料を利用した火山噴火の実験
小学校中学年~高学年 20人

石の標本作り
8月11日(金・祝) 10時~15時
石を磨いて世界に一つだけの石の標本作り
小学校中学年~高学年 10人
▼ジオミニツアー
8月20日(日) 9時~11時30分
ジオリア見学とジオガイドの案内で修善寺温泉周辺を歩く
20人
【共通】
伊豆半島ジオパークミュージアム「ジオリア」(伊豆市修善寺)
無料
要申し込み(先着順)、詳細は直接問い合わせください。
伊豆半島ジオパーク推進協議会
☎0558(72)0520

自衛官採用制度説明会
とき・ところ/
7月24日(月) 大仁庁舎 第3会議室
7月28日(金) 葦山時代劇場 研修室2
7月29日(土) あやめ会館 会議室
8月4日(金) あやめ会館 会議室
時間は各回とも13:00~17:00
内容/募集種目、資格、試験日、待遇について
☎ 自衛隊三島募集案内所 ☎055-989-9111

7月11日(火)~7月20日(木)は夏の交通安全県民運動「安全をつなげて広げて 事故ゼロへ」
※7月11日(火)7時から早朝一斉街頭広報を実施します。
☎ 市役所地域づくり推進課 ☎055(948)1412

おしらせ 情報BOX

時	とき	講師
所	ところ	申込方法
内	内容	申込期限
対	対象・定員	その他
料	参加費	申込先
持	持ち物	問合せ先

7月26日(水) 19時~21時
あやめ会館2階 研修室2
中学生以上の女性 30人
(市民優先で抽選)

催し・講座
アクシスの夕べ Part132
〜声楽(男声トリオ)編〜
7月15日(土)
開場18時30分 開演19時
アクシスカつらぎ多目的ホール
【出演】ラ・ルチーナ
(手島勝直・石井竜輔・大津良嗣)
無料
市役所文化振興課
☎055(949)8600

ベビーマッサージ
赤ちゃんにふれてみよう
家庭教育講座
ベビーマッサージやベビーマッサージ。実際に赤ちゃんに触れることができる、今しかできない講座です。
7月14日(金) 19時~21時
石澤時枝さん(京都市着物コンサルタント協会認定講師)
7月14日(金) までに電話または市ホームページから申し込み
市役所生涯学習課
☎055(948)1461

ひきこもり家族教室
家庭教育講座
ニコチンやアルコールがどのように体に影響を及ぼすのか、専門家が学びます。
8月10日(木) 19時~21時
あやめ会館3階 多目的ホール
小中高生の保護者(中高生も可) 無料
佐久間哲也さん(エムオーエー 奥熱海クリニック院長)
7月28日(金) までに電話または市ホームページから申し込み
市役所生涯学習課
☎055(948)1461

東部わかちあい すみれの会
自死遺族のつどい
偶数月の第2水曜日、奇数月の第3土曜日
(通年、9月のみ第4土曜日)
各日とも13時30分~15時30分
ぬまづ健康福祉プラザ
(沼津市日の出町)
静岡県精神保健福祉センター
☎054(286)9245

7月27日(木) 10時~11時30分
葦山時代劇場2階 和室
中学生 10人(市民優先で抽選)
無料
平賀治代さん
(生涯学習きつかけ作り塾講師)
7月18日(火) までに電話または市ホームページから申し込み
市役所生涯学習課
☎055(948)1461

第1回 ひきこもりの基礎知識
7月25日(火) 13時30分~16時
精神保健福祉センター職員
第2回 具体的な家族の対応
8月22日(火) 13時30分~16時
NPO法人職員
第3回 支援窓口について
9月26日(火) 13時30分~16時
就労支援機関職員
共通
東部総合庁舎(沼津市高島本町) ひきこもりの状態にある18歳以上の人の家族で本教室未参加の人(事前に個別面接あり) 電話で申し込み
東部健康福祉センター福祉課
☎055(920)2087

7月の保健事業

市役所健康づくり課
☎ 055-949-6820

市が行う7月の保健事業のご案内

【会場表記の説明】
『葦福保セ』
＝ 葦山福祉・保健センター

4日(火)	●3カ月児相談(葦福保セ) ●3歳児健診(葦福保セ)
5日(水)	●2歳児健診(葦福保セ)
6日(木)	●のびのび広場(葦福保セ) ■胃・大腸・肺がん検診(大仁庁舎)
7日(金)	■胃・大腸・肺がん検診(葦福保セ)
11日(火)	●フツ素塗布(葦福保セ) ●1歳6カ月児健診(葦福保セ)
13日(木)	■胃・大腸・肺がん検診(葦福保セ)
14日(金)	■胃・大腸・肺がん検診(アキシスカつらぎ) ●パパママ学級①(葦福保セ)
18日(火)	■胃・大腸・肺がん検診(大仁庁舎)
19日(水)	●6カ月児相談(葦福保セ)
20日(木)	■胃・大腸・肺がん検診(葦福保セ)
21日(金)	■胃・大腸・肺がん検診(大仁庁舎)
22日(土)	■胃・大腸・肺がん検診(葦福保セ)
24日(月)	■胃・大腸・肺がん検診(葦福保セ)
25日(火)	●パパママ学級②(葦福保セ)
28日(金)	●フツ素塗布(葦福保セ) ■胃・大腸・肺がん検診(葦福保セ)

夏の水泳教室のお知らせ
長岡温水プール サンゆう

【夏休み短期水泳教室】
8月8日(火)～8月12日(土)
長岡温水プール サンゆう
水慣れ、バタ足、平泳ぎ・バタフライ、クロール(呼吸あり・呼吸なし)の計6クラス
年中児～高校生(先着順)
会員5,000円(入館料込)
一般6,000円(入館料込)
参加料持参のうえプール受付で申し込み。

【大人初心者水泳教室】
7月5日(水)～10月11日(水)
の毎週水曜日 9時～9時45分
長岡温水プール サンゆう
顔つけ練習から12・5m泳げるようになるまでが目標

責任技術者試験
県下水道排水設備工事
10月18日(水)
静岡商工会議所静岡事務所会館
【受験資格】 20歳以上で学歴に応じた実務経験のある人
【受験料】 4,000円
【願書配布】 7月3日(月)から市役所下水道課で配布
【他期】 7月18日(火)～31日(月)受験に関する講習会があります。(参加は任意)
詳細は問い合わせください。
静岡県下水道総務課
☎ 054(251)2870

駿東伊豆消防組合職員募集
平成30年度採用
9月17日(日)、19日(火)
(B日程 1次試験)
【所】 駿東伊豆消防本部(沼津市寿町)
【職種】 消防官 若干名
【受験資格】
短大卒業または高校卒業以上(卒業見込み・卒業により「専門士」の称号が付与される専門学校含む)の学歴があり、短大卒業の場合平成8年4月2日以降、高校卒業の場合は平成10年4月2日～平成12年4月1日に生まれた人で、日本国籍があり、健康で、地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない人(大学卒業(見込み含む)の人は受験できません)

暮らしなんでも相談
～ライフサポートセンター東部～
暮らしの中の悩みごとについての相談を受け付けています。
【料】原則無料。専門家に相談する場合は場合により有料。
【問】ライフサポートセンター東部(総合受付ダイヤル)
☎ 055-922-3715
(月曜日～金曜日 9:00～17:00)

【方】 申込書に必要事項を自署し、7月18日(火)～8月7日(月)の間に持参または郵送(消印有効)で申し込み
※申込書は7月10日(月)以降管内各消防署、郵送請求により配付
※詳細は直接問い合わせください。
【問】 駿東伊豆消防本部総務課
☎ 055(920)9100

夏の水泳教室のお知らせ
長岡温水プール サンゆう

責任技術者試験
県下水道排水設備工事
10月18日(水)
静岡商工会議所静岡事務所会館
【受験資格】 20歳以上で学歴に応じた実務経験のある人
【受験料】 4,000円
【願書配布】 7月3日(月)から市役所下水道課で配布
【他期】 7月18日(火)～31日(月)受験に関する講習会があります。(参加は任意)
詳細は問い合わせください。
静岡県下水道総務課
☎ 054(251)2870

駿東伊豆消防組合職員募集
平成30年度採用
9月17日(日)、19日(火)
(B日程 1次試験)
【所】 駿東伊豆消防本部(沼津市寿町)
【職種】 消防官 若干名
【受験資格】
短大卒業または高校卒業以上(卒業見込み・卒業により「専門士」の称号が付与される専門学校含む)の学歴があり、短大卒業の場合平成8年4月2日以降、高校卒業の場合は平成10年4月2日～平成12年4月1日に生まれた人で、日本国籍があり、健康で、地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない人(大学卒業(見込み含む)の人は受験できません)

【方】 申込書に必要事項を自署し、7月18日(火)～8月7日(月)の間に持参または郵送(消印有効)で申し込み
※申込書は7月10日(月)以降管内各消防署、郵送請求により配付
※詳細は直接問い合わせください。
【問】 駿東伊豆消防本部総務課
☎ 055(920)9100

放課後児童教室児童厚生員
7月採用日々雇用職員募集

【職種】 放課後児童教室児童厚生員
【勤務先】 各小学校放課後児童教室
【日数・期間など】 7月22日(土)～8月26日(土) 7時30分～18時30分(月～土)のうち5時間以内/日
ローテーション勤務制
【給料】 991円/時(有資格者1,190円) 別途通勤手当支給

高校生の発表作品募集
わたしの主張発表大会
11月25日(土) 13時～15時30分
☎ 055(949)8600

伊豆の国創業塾 受講生募集
【創業セミナー】
8月23日(水)、28日(月)、30日(水) 18時30分～21時30分
【個別相談会セミナー受講者対象】
9月8日(金)、12日(火)
【共通】
創業予定の人、創業後3年以内の人 30人程度(先着順)
【方】 電話またはFAXで申し込み
※申込書は、商工会窓口、商工会ホームページ、市役所農業商工課窓口にあります。
【問】 伊豆の国市商工会
☎ 055(949)3090
FAX 055(949)2740
URL <http://www.izunokuni.org/>

第2回 2017年 伊豆の国市 モンゴル市民訪問団募集
伊豆の国市とモンゴル国ウランバートル市ソングノハイラハン区は、おとし都市交流に関する覚書を交わしました。また、2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックでは、モンゴル国柔道代表選手が伊豆の国市で事前合宿を行います。より身近な国となるモンゴル国へ、市民訪問団として一緒に参加しませんか。

保育士 臨時・非常勤職員
急募!

【職種】 保育士
①臨時職員・クラス担任
②非常勤職員・クラス担任補助
【勤務先】 市内公立保育園
【日数など】
①7時間45分/日 ②6時間/日
①②ともに月～土 22日/月
【給料】 ①9,700円/日
②1,190円/時
【資格】 保育士資格
【問】 市役所幼児教育課
☎ 055(948)1447

参加者募集
第13回市民文化祭
10月8日(日)、9日(月・祝)アキシスカつらぎ
7月1日(土)～20日(木)の9時～17時に文化振興課(葦山時代劇場)に持参(20日のみ12時まで、3日・10日・18日は休み)まで、参加申込書はあやめ会館、葦山時代劇場、葦山支所、大仁くぬぎ会館にあります。
※詳細は直接問い合わせください。
【問】 市役所文化振興課
☎ 055(949)8600

伊豆の国創業塾 受講生募集
【創業セミナー】
8月23日(水)、28日(月)、30日(水) 18時30分～21時30分
【個別相談会セミナー受講者対象】
9月8日(金)、12日(火)
【共通】
創業予定の人、創業後3年以内の人 30人程度(先着順)
【方】 電話またはFAXで申し込み
※申込書は、商工会窓口、商工会ホームページ、市役所農業商工課窓口にあります。
【問】 伊豆の国市商工会
☎ 055(949)3090
FAX 055(949)2740
URL <http://www.izunokuni.org/>

伊豆の国市友好都市交流協会 (市役所政策戦略課内)
☎ 055-948-1415
期間/8月7日(月)～12日(土)
募集人員/10人程度
応募締切/7月12日(水)
旅行代金/1人212,000円(6日間、ホテル2人一室の場合)
※このほか、現地空港税など必要な費用が別途かかります。費用や申込方法などの詳細は、直接問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。

募集
不要(保育士・幼・小・中学校免許がある場合優遇)
65歳未満の人 10人程度
7月3日(月)～7日(金)の間に履歴書を持参または郵送(当日必着)で申し込み
社会保険・雇用保険なし
【問】 市役所学校教育課
☎ 055(948)1453

参加者募集
第13回市民文化祭
10月8日(日)、9日(月・祝)アキシスカつらぎ
7月1日(土)～20日(木)の9時～17時に文化振興課(葦山時代劇場)に持参(20日のみ12時まで、3日・10日・18日は休み)まで、参加申込書はあやめ会館、葦山時代劇場、葦山支所、大仁くぬぎ会館にあります。
※詳細は直接問い合わせください。
【問】 市役所文化振興課
☎ 055(949)8600

伊豆の国創業塾 受講生募集
【創業セミナー】
8月23日(水)、28日(月)、30日(水) 18時30分～21時30分
【個別相談会セミナー受講者対象】
9月8日(金)、12日(火)
【共通】
創業予定の人、創業後3年以内の人 30人程度(先着順)
【方】 電話またはFAXで申し込み
※申込書は、商工会窓口、商工会ホームページ、市役所農業商工課窓口にあります。
【問】 伊豆の国市商工会
☎ 055(949)3090
FAX 055(949)2740
URL <http://www.izunokuni.org/>

伊豆の国市友好都市交流協会 (市役所政策戦略課内)
☎ 055-948-1415
期間/8月7日(月)～12日(土)
募集人員/10人程度
応募締切/7月12日(水)
旅行代金/1人212,000円(6日間、ホテル2人一室の場合)
※このほか、現地空港税など必要な費用が別途かかります。費用や申込方法などの詳細は、直接問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。

募集
不要(保育士・幼・小・中学校免許がある場合優遇)
65歳未満の人 10人程度
7月3日(月)～7日(金)の間に履歴書を持参または郵送(当日必着)で申し込み
社会保険・雇用保険なし
【問】 市役所学校教育課
☎ 055(948)1453

参加者募集
第13回市民文化祭
10月8日(日)、9日(月・祝)アキシスカつらぎ
7月1日(土)～20日(木)の9時～17時に文化振興課(葦山時代劇場)に持参(20日のみ12時まで、3日・10日・18日は休み)まで、参加申込書はあやめ会館、葦山時代劇場、葦山支所、大仁くぬぎ会館にあります。
※詳細は直接問い合わせください。
【問】 市役所文化振興課
☎ 055(949)8600

伊豆の国創業塾 受講生募集
【創業セミナー】
8月23日(水)、28日(月)、30日(水) 18時30分～21時30分
【個別相談会セミナー受講者対象】
9月8日(金)、12日(火)
【共通】
創業予定の人、創業後3年以内の人 30人程度(先着順)
【方】 電話またはFAXで申し込み
※申込書は、商工会窓口、商工会ホームページ、市役所農業商工課窓口にあります。
【問】 伊豆の国市商工会
☎ 055(949)3090
FAX 055(949)2740
URL <http://www.izunokuni.org/>

伊豆の国市友好都市交流協会 (市役所政策戦略課内)
☎ 055-948-1415
期間/8月7日(月)～12日(土)
募集人員/10人程度
応募締切/7月12日(水)
旅行代金/1人212,000円(6日間、ホテル2人一室の場合)
※このほか、現地空港税など必要な費用が別途かかります。費用や申込方法などの詳細は、直接問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。

子育て 7月 支援センター情報

開館時間 9:00～11:30
13:00～16:00

すみれひろば (四日町 234-1)
☎ 055-949-0823

たんぼひろば (三福 295-1)
☎ 0558-76-6006

市役所保健福祉・こども・子育て相談センター
☎ 0558-76-8008

5日(水)	☎ 制作(七夕飾り) 10:00～11:15
6日(木)	☎ 制作(七夕飾り) 10:00～11:15 ☎ 発達相談 10:00～11:30
7日(金)	☎ 七夕 10:30～11:00 ☎ 七夕の集い 10:45～11:15
11日(火)	☎ おはなし会 10:30～10:45
12日(水)	☎ 親子体操 10:15～11:15 ☎ 身体測定
13日(木)	☎ 花火教室 10:30～11:15
14日(金)	☎ リズムあそび 10:30～11:00 ☎ 誕生日会 7月生まれ、要予約 10:30～10:50
19日(水)	☎ 水あそび開始 9:30～11:00 ☎ 水あそび開始 9:30～11:00
25日(火)	☎ 誕生日会 7月生まれ、要予約 10:30～11:00 ☎ おはなし会 11:00～11:20
28日(金)	☎ 身体測定

土曜開館日

☎ 1日(土)・15日(土)
☎ 8日(土)・22日(土)

土曜開館の翌月曜日は
振替休館日

☎ 3日(月)
☎ 10日(月)・24日(月)

県男女共同参画会議委員

〔任期〕 12月1日から2年間

対 県内居住の20歳以上の男女
4人以内(書類・面接選考)

期 7月1日(土)～31日(月)

問 静岡県男女共同参画課
☎ 054(221)2824

夏休み親子へタンク教室

時 8月19日(土)(予備日26日(土))
9時～12時(受付8時30分)

所 蕪山福祉・保健センター
多目的広場
小学生以上

対 無料

持 飲み物、タオルなど

方 8月10日(木)までに申し込み
※詳細は直接問い合わせください。

問 伊豆の国市ベタンク連盟事務局
☎ 055(949)5636

東特クラブ
ボランティア募集

児童・生徒などの生涯学習や余暇活動の機会として「東特クラブ」を行います。そこで子どもたちと一緒に

経営・創業の
お悩み相談窓口

【サテライト相談窓口】
事業経営や創業(起業)についての疑問に専門家が答えます。

時 ①毎月第4水曜日 9時～17時
②毎月第3木曜日 9時～12時

所 ①市商工会本所
②市役所大仁庁舎
※変更する場合があります。
【創業に関するワンストップ窓口】
新規起業、創業者支援窓口です。
月～金曜日 9時～17時
(土・日・祝日を除く)

所 市役所農業商工課(大仁庁舎)
【共通】
他 要事前申し込み。
詳細は問い合わせください。

に遊んだり、工作したりしてくれる人を募集します。

時 8月3日(木)
9時15分～11時30分

所 東部特別支援学校
中学生以上

方 7月14日(金)までに電話で申し込みください。

問 静岡県立東部特別支援学校
☎ 055(949)2309

相談

ひとり親家庭のための
無料弁護士相談

時 7月12日(水)、9月13日(水)、
11月8日(水)、1月10日(水)、
3月14日(水)

所 各日とも13時～17時(一人30分)
母子家庭等就業・自立支援センター
東部支所(沼津市大手町)

内 養育費、親権、慰謝料など
ひとり親家庭の人、離婚を考えている人

方 電話で申し込み(要予約)
母子家庭等就業・自立支援センター

問 ☎ 054(254)1191

その他

問 市役所農業商工課
☎ 0558(76)8003

追加健診のお知らせ

【追加日程(要事前予約)】

①7月8日(土)
胃・肺・大腸がん、特定健診

②7月19日(水)
胃・肺・大腸がん

③7月27日(木)
胃・肺・大腸がん、特定健診

【実施場所】 伊豆保健医療センター
がん検診 別館
特定健診 健診棟4階健診センター

料理教室参加者募集

親子と一緒に
楽しく料理をしませんか。

ワクワク・モリモリ料理教室

とき 7月27日(木)、8月10日(木)
9時30分～12時30分
(受付:9時10分)

ところ 蕪山福祉・保健センター

内容
○栄養士の話
○調理(旬の食材を使った朝ご飯)
(ごはん、みそ汁、さけのレモン風味焼き、野菜のミルフィーユ、ヨーグルトあえ)
※食材の都合により献立を変更する場合があります。

対象
小学1年生～3年生と保護者
各回とも12組(市民のみ、先着順)
※調理で包丁を使います。

参加料 1人250円

持ち物
エプロン、三角きん、タオル、室内履きシューズ(子どものみ)

申し込み方法
7月6日(木)～7月24日(月)に電話で申し込みください。

幼児夏休み親子クッキング

園市役所健康づくり課
☎ 055(949)6820

幼児夏休み親子クッキング

とき 7月21日(金)、8月17日(木)
9時30分～12時30分
(受付:9時10分)

ところ 蕪山福祉・保健センター

内容
○栄養士の話
○調理
(すりおろしにんじんのケチャップライス、国清汁、オクラの肉巻き、ザクザクグリーンサラダ、果物)
※食材の都合により献立を変更する場合があります。

対象
3歳から就学前の子どもと保護者
各回とも12組(市民のみ、先着順)
※調理で包丁を使います。

参加料 1人250円

持ち物
エプロン、三角きん、タオル、室内履きシューズ(子どものみ)

申し込み方法
7月6日(木)～7月24日(月)に電話で申し込みください。

介護手当支給のお知らせ

7月1日と1月1日を基準日として「介護手当」を支給します。

【支給額(1回あたり)】
通常 30,000円

要介護3・4・5の認定を受けて、介護保険のサービスを利用していない人 60,000円

対 基準日前6カ月以上、要介護者と同居中の生計同一の介護者

注 ※対象と思われる人には7月初旬に通知を発送します。

持 申請書、介護者印、振込先通帳

7月は強化月間
社会を明るくする運動

犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない地域社会を築こうとする全国的な運動です。

この運動に合わせ、市内小中学生から募集したポスターの優秀作品を展示します。

展示期間 7月31日(月)まで
所 アピタ大仁店
問 市役所社会福祉課
☎ 0558(76)8036

“伊豆の国の教育”を担う

6月12日 教育長 内山隆昭氏の就任式

市の教育行政を担う教育長に、内山隆昭氏（下畑）が就任しました。

市長から任命を受けた内山氏は、その後行われた就任式で「市の子どもたち、市民のため、皆さんの協力をいただきながら頑張っていきたい」と抱負を語りました。

また、5月18日には新たに小池陽子氏（四日町）を教育委員に選任しました。



就任式で抱負を述べる内山氏（右）、内山氏を教育長に任命（左上）、小池氏を教育委員に選任（左下）



開通前の橋の上でお絵描き

6月13日 長岡北小児童が道路工事の現場を見学

長岡北小の4年生34人が、県と県道路公社が進める伊豆中央道の工事現場を見学しました。この見学会は2月に続く実施で、道路などの土木施設に親しみを持ってもらうことが目的です。

児童たちは、コンクリート橋の上で工事現場を見学し、橋面上にマジックやクレヨンで好きなものや将来の夢の絵を描きました。

描いた絵の前で記念撮影

「夢」を持つことの大切さを学ぶ

6月15日 大仁小で「夢の教室」を開催

協力することや夢を持つことの大切さ、失敗を乗り越えて努力しようとする意識や態度を学ぶ「夢の教室」を、大仁小5年生を対象に行いました。現役武術太極拳選手の市来崎大祐さんを「夢先生」として迎え、体を動かしながら学ぶゲームと夢について考えるトークを行いました。「夢の教室」は、市内の全小学校で5年生を対象に行われる予定です。

体を動かしながら楽しく学ぶ「ゲームの時間」▶



そうめんとホテルで浮橋を満喫

6月17日 ホテル観賞会&流しそうめんが開催

浮橋まちづくり実行委員会主催の「ホテル観賞会&流しそうめん」が、浮橋公民館で開催されました。

流しそうめんは今年もそうめんを茹でるのが追いつかずに“休憩”が入るほどの盛況ぶり。参加者たちは浮橋産の小麦を使ったそうめんを味わい、周りが暗くなると場所を移動してホテルを鑑賞。浮橋地区の自然を満喫した様子でした。

多くの人を訪れた流しそうめんの様子

苦勞を知り、やりがいを感じる

5月24日～26日 大仁中生徒が職場体験

大仁中の2年生が、市内外の75事業所で職場体験を行いました。

働く苦勞を知る一方で、仕事の大切さややりがいを感じた生徒たちからは、真剣な表情と笑顔が多く見られました。



- ① 葦山反射炉ガイダンスセンターでパンフレット配布（市世界遺産課）
 - ② 放水訓練（田方中消防署）
 - ③ 園児とのふれあい（田京幼稚園）
 - ④ 記者になって市長を取材（伊豆日日新聞）
- ※かつて内は体験先の事業所



水道への理解と関心を深める

6月1日～7日 水道週間で各種活動を実施

6月1日～7日の水道週間にあわせて、市内で各種活動を実施。市上下水道協同組合の組合員はボランティアで、市職員とともに市内水道施設の草刈りを行いました。

長岡南小の4年生は社会科見学で天野浄水場を見学。「自分たちが使っている水」が水道から出てくるまでの工程を学びながら、普段は入れない施設に興味深そうに見学していました。

▲草刈りをする組合員
▼水源をのぞき込む児童

会話しながらモンゴルのおやつ作り

6月6日 モンゴルのおやつ作りの家庭教育講座

子育て中の人を対象とした家庭教育講座「教えて！モンゴルの子育てとおやつ作り」をあやめ会館で開催しました。

講師のサロール国際交流員と参加者たちは、料理のことなどについて会話を交えながらモンゴルのおやつ「ボールツォグ」とスープ「バンタン」を作り、出来上がった料理を子どもたちと試食しました。

サロール国際交流員と参加者で会話しながら料理▶



